

これは、夜間や休日の目安です。平日の昼間の場合は早めに受診しましょう。

誤飲・誤食をしたとき

- ☐ 化粧品、石鹸
- ☐ プラスチック、紙、ビニール、クレヨン、鉛筆の芯
- ☐ インク、水彩絵具
- ☐ 乾燥材（シリカゲル）

自宅で様子を見ましょう！
翌日、かかりつけ医へ

- ☐ タバコ
- ☐ 医薬品
- ☐ 香水、ヘアトニック
- ☐ 芳香剤、消臭剤
- ☐ ボタン電池、磁石、画鋏など鋭利な物
- ☐ 灯油、マニキュア、除光液など揮発性のある石油製品
- ☐ 漂白剤、強い酸性やアルカリ性の洗剤
- ☐ 防虫剤
- ☐ 乾燥剤（生石灰）

できるだけ早く
県立日南病院を受診

※日曜・祝日は日南市初期夜間急病センターでも対応可。

→ 応急処置については
次ページをご覧ください。

- ☐ 顔色が悪い
- ☐ 呼吸が苦しそう
- ☐ 吐き気が止まらない
- ☐ 元気がなくボーっとしている

ひとつでもあてはまるときは
救急車を呼びましょう！



ワンポイントアドバイス



誤飲は、ちょっとした油断でおきてしまいます。子どもの周りに危険なものを置かないようにしましょう。

まずは、何を飲んだかという情報が大切です。医薬品、洗剤、消臭剤、防虫剤などの場合は、受診の際に、その成分がわかるような説明書や箱、ビンなどを必ず持って行ってください。

家庭で対処すること

●次ページの表の応急処置を参考にしてください。

医療機関を受診するまでの応急処置

	水を飲ませる	牛乳を飲ませる	絶対に吐かせてはいけないもの
タバコの葉・吸い殻	×	×	—
強酸または強アルカリ (洗浄剤、漂白剤等)	○	○	○
医薬品	○	○	—
石油製品 (灯油、マニキュア、除光液等)	×	×	○
芳香剤・消臭剤	○	○	—
防虫剤 (ナフタリン等)	○	×	—
乾燥剤(生石灰)	○	○	○
香水・ヘアトニック	○	○	—
ボタン電池、磁石、 画鋸など鋭利な物	×	×	○

※ご家庭で無理に吐かせることは勧められていません。吐物が気管などに入り、容体が悪化してしまう恐れがあり危険です。

(財)日本中毒情報センター

化学物質(タバコ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによっておこる急性中毒について、実際に事故が発生している場合は、下記の中毒110番が情報提供します。

■大阪中毒 110 番 072-727-2499
(24 時間 365 日対応)

■つくば中毒 110 番 029-852-9999
(9 時～21 時 365 日対応)

■たばこ専用電話 072-726-9922
(24 時間 365 日テープ対応)

※全て情報提供料は無料です。(通話料は相談者負担)

下記の事項を尋ねられます。

- 患者の氏名、年齢、体重、性別、状態
- 連絡者との関係、電話番号
- 中毒原因物質
(正確な商品名、会社名、用途)
- 中毒事故の発生原因
(摂取量、経路、発生時刻)